

## 1 概要

2025年12月に、公認会計士・監査審査会より、「公認会計士試験における英語による出題の方向性について」という発表がありました。

この発表によれば、以下のとおり、英語による出題が行われることになります。

- ① 出題開始時期;2027年(令和9年)第I回試験より
- ② 出題科目;短答式試験の以下の3科目について  
財務会計論  
管理会計論  
監査論
- ③ 出題量;「短答式試験の総点数の1割程度」
- ④ 問題の難易度;英文を読む負担を踏まえた難易度
- ⑤ 1問の問題のボリューム:各科目の1題にかけられる解答時間を踏まえたボリューム(ただし時間に余裕のある監査論では量が多い問題も出題)

## 2 出題内容・出題範囲

公認会計士の業務と英語とのかかわりを意識しつつ、会計・監査分野の基本的な事項についての理解を問う問題が出題されます。

英語による問題の出題範囲は、日本語のそれと同様とされています。

なお、参考として、「国際的な基準の取扱い」が以下のとおり示されています。

- ① 財務会計論における国際会計基準等の取扱い  
いわゆる理論問題では、日本基準と整合する内容について、国際会計基準等を参考にして出題することもある。ただし、これまでの出題範囲においても、「国際会計基準等における代替的な考え方」を出題範囲としていることから、日本基準と重要な差異がある点について、国際会計基準等の内容を出題することもある。
- ② 監査論における国際監査基準等の取扱い  
日本の基準と整合する内容について、国際監査基準等(国際品質マネジメント基準及び国際監査基準に限る。)を参考にして出題することもある。

なお、正式な出題範囲は、2026年(令和8年)6月に公表予定の出題範囲の要旨において示されます。

## 3 関連書籍

下記書籍をご利用のお客様におかれましては、本改正情報をご確認のうえ、同書をご利用くださいますようお願い申し上げます。

ベーシック問題集 財務会計論 理論問題 第9版 110174

アドバンスト問題集 財務会計論 理論問題 第8版 110175

ベーシック問題集 管理会計論 第6版 110176

ベーシック問題集 財務会計論 計算問題 第9版 110537

アドバンスト問題集 財務会計論 計算問題 第9版 110538

ベーシック問題集 監査論 第15版 111453

アドバンスト問題集 監査論 第15版 111454

#### 4 サンプル問題と解答解説

本発表と同時に、サンプル問題が公表されました。

次ページ以降において、問題文、日本語訳および解答解説を掲載いたしますので、ご参考にしてください。

なお、解答解説には弊社公認会計士講座内部教材の参照ページ数が記載されておりますが、無視していただきますようお願い申し上げます。